

(別紙4)

事業所名 グループホーム寿和寮

目標達成計画

作成日: 平成 26年 1月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい 地域とのつながりについて、夏祭り、文化祭等のイベントの際にはお互いに交流しているが、さらに関わりを深めたい。	日常生活の中で交流する機会を持つ。	運動の為、施設の周りを歩いたり、ご近所を散歩する際に、地域の方に気軽に声をかけてもらいコミュニケーションをとることで、身近な存在として受け入れてもらえるように働きかける。	6ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 ご本人様・ご家族様の意向を確認しながら、医療・看護・介護の中で検討ながらし、状況に合わせ重度化への対応、看取りを実現したい。	状況に合わせた、この施設で出来る範囲の重度化への対応、看取りを実施する。	職員の不安は大きいですが、出来るだけ柔軟に受け入れられるよう身近な事例を話し合ったり、Dr・Nsとも看取りについて気軽にお話することで不安を和らげるような機会を作る。勉強会を行い職員の看取りに対する理解を深める。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。